

2024年4月23日

各位

会社名 岩谷産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 間島 寛
(コード番号：8088 東証プライム市場)
問合せ先 専務執行役員 高山 健志
(TEL：06-7637-3470)

会社名 コスモエネルギーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 茂
(コード番号：5021 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 笈川 政浩
(TEL：03-3798-3101)

岩谷産業株式会社及びコスモエネルギーホールディングス株式会社による
資本業務提携に関するお知らせ

岩谷産業株式会社（以下「岩谷産業」という。）及びコスモエネルギーホールディングス株式会社（以下「コスモエネルギーHD」という。）は、本日開催の両社の取締役会において、資本業務提携契約を締結することを決議しましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 資本業務提携の目的

岩谷産業とコスモエネルギーHDは、2050年のカーボンニュートラルに向けて、エネルギー需要が変化する中、LPガス・石油をはじめとした化石燃料から、水素や再生可能エネルギーへのスムーズな移行に向けて、それぞれが有する経営資源やノウハウを結集しながら、より一層の連携を深めていくことが、新たなシナジーを創出し、両社の企業価値向上に資するとの見解を共有するに至り、資本業務提携を行うことで合意いたしました。

その中でも、水素分野において、岩谷産業とコスモエネルギーHDは、2022年3月8日に、水素事業での協業検討に関する基本合意書を締結し、2023年2月には、水素ステーション事業協業を目的として、岩谷コスモ水素ステーション合同会社を、2023年11月には、水素関連プロジェクトのエンジニアリング事業協業を目的として、コスモ岩谷水素エンジニアリング合同会社を設立するなど、協業関係を強化していますが、資本業務提携契約の締結を機に、その取り組みを一層強化し、加速してまいります。

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

岩谷産業とコスモエネルギーHDとの間で、業務提携に関しまして、下記の領域について検討を進めることを合意致しました。今後、両社間にて発足する提携推進委員会の中で具体的な提携内容について協議し、推進いたします。

特に水素エネルギー分野に関しては、これまでの協業関係に加え、コスモエネルギーグループが保有するSS（サービスステーション）ネットワークを活用した水素ステーションの整備拡大や、岩谷産業とコスモエネルギーグループが保有する水素事業における知見やインフラ等の経営資源を最大限活用することにより製造から供給そして小売りまでの水素供給ネットワークの構築を検討してまいります。

①脱炭素社会の実現に向けた取り組み

- ・水素エネルギー社会に向けたインフラ整備
- ・国内におけるグリーン水素製造
- ・脱炭素関連事業の拡充
- ・次世代燃料の開発促進

②既存の事業分野における関係強化

- ・エネルギー分野における調達機能の強化、効率化
- ・産業ガス分野における製造機能の強化
- ・化学品・資源分野における製造・販売機能の強化
- ・顧客基盤を活用した共同マーケティング

<提携推進委員会の設置>

業務提携の推進を行う組織として、両社の代表取締役を委員長とする提携推進委員会を設置いたします。なお、上記以外の領域における連携についても、今後両社で検討してまいります。

(2) 資本提携の内容

岩谷産業は、2023年12月1日付「コスモエネルギーホールディングス株式会社の株式追加取得及び資金の借入に関するお知らせ」にて開示いたしました通り、コスモエネルギーHD株式の追加取得により筆頭株主となり、その後、公正取引委員会の審査の結果、排除措置命令を行わない旨の通知を受領し、2024年3月27日にコスモエネルギーHDの株式250,000株の追加取得を行った結果、岩谷産業の議決権保有割合^{注1}は、20.07%になり、持分法適用関連会社となりました。

注1：コスモエネルギーHDが2024年2月8日に公表した「四半期報告書（第9期第3四半期）」に記載された2023年12月31日現在のコスモエネルギーHDの総株主の議決権の数（882,208個）に対して岩谷産業が保有する議決権数の割合（小数点以下第三位を四捨五入）をいいます。

3. 当事会社の概要

①岩谷産業株式会社

(1) 名 称	岩谷産業株式会社
(2) 所 在 地	大阪府中央区本町3丁目6番4
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 社長執行役員 間島 寛
(4) 事 業 内 容	LP ガス、カセットこんろを中心とした総合エネルギー事業、水素などの産業ガス事業等
(5) 資 本 金	35,096 百万円（2023年9月30日現在）
(6) 設 立 年 月 日	1945 年 2 月 2 日

(7) 大株主及び持株比率 ^(注2)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	11.87%
	公益財団法人岩谷直治記念財団	7.18%
	GOVERNMENT OF NORWAY (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	5.29%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4.31%
	株式会社三菱UFJ銀行	2.32%
	株式会社りそな銀行	2.05%
	有限会社テツ・イワタニ	1.74%
	日本生命保険相互会社	1.56%
	岩谷産業泉友会 イワタニ炎友会	1.53% 1.36%

(8) コスモエネルギーHDとの関係	資本関係	岩谷産業はコスモエネルギーHD株式を17,709,525株保有しております。また、岩谷産業の完全子会社であるイワタニ関東株式会社はコスモエネルギーHD株式を375株保有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	LP ガス、LNG 等の販売・仕入等及び原材料の調達等を行っております。また、水素事業での協業検討に関する基本合意書を2022年3月8日付で締結しており、2023年2月8日付で岩谷コスモ水素ステーション合同会社、2023年11月1日付でコスモ岩谷水素エンジニアリング合同会社を共同で設立しております。
	関連当事者への該当状況	岩谷産業はコスモエネルギーHDのその他関係会社に該当します。

(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態 ^(注3)				
	決算期 (連結)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
	純資産額	253,586	280,307	312,230
	総資産額	512,015	558,479	656,003
	売上高	562,223	690,392	906,261
	営業利益	29,352	40,076	40,035
	経常利益	34,152	46,413	47,011
	親会社株主に帰属する当期純利益	23,030	29,964	32,022
	1株当たり配当金 (円)	75.00	85.00	95.00

注2 岩谷産業が2023年11月10日に提出した「四半期報告書 (第81期第2四半期)」に記載された同年9月30日現在の大株主の状況より記載しております。

注3 単位は百万円。ただし、特記しているものを除きます。

②コスモエネルギーホールディングス株式会社

(1) 名 称	コスモエネルギーホールディングス株式会社
(2) 所 在 地	東京都港区芝浦一丁目1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山田 茂
(4) 事業内容	総合石油事業等を行う傘下グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
(5) 資 本 金	46,435百万円 (2023年9月30日現在)
(6) 設 立 年 月 日	2015年10月1日

(7) 大株主及び持株比率 (注4)	岩谷産業(株)	19.76%		
	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	11.00%		
	(株)日本カストディ銀行 (信託口)	6.04%		
	関西電力(株)	2.10%		
	コスモエネルギーホールディングス 取引先持株会	1.83%		
	(株)みずほ銀行	1.81%		
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	1.78%		
	(株)三菱UFJ銀行	1.78%		
	損害保険ジャパン(株)	1.51%		
GOVERNMENT OF NORWAY	1.50%			
(8) 岩谷産業との関係	資本関係	岩谷産業はコスモエネルギーHDの株式を17,709,525株所有しております。また、岩谷産業の完全子会社であるイワタニ関東株式会社は当該会社の株式を375株所有しております。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	LP ガス、LNG 等の販売・仕入等を行っております。また、水素事業での協業検討に関する基本合意書を2022年3月8日付で締結しており、2023年2月8日付で岩谷コスモ水素ステーション合同会社、2023年11月1日付でコスモ岩谷水素エンジニアリング合同会社を共同で設立しております。		
	関連当事者への該当状況	岩谷産業はコスモエネルギーHDのその他関係会社に該当します。		
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (注5)				
	決算期 (連結)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
	純資産額	449,120	583,971	663,380
	総資産額	1,709,017	1,938,408	2,120,763
	売上高	2,233,250	2,440,452	2,791,872
	営業利益	101,289	235,303	163,780
	経常利益	97,370	233,097	164,505
	親会社株主に帰属する当期純利益	85,910	138,890	67,935
	1株当たり配当金 (円)	80.00	100.00	150.00

注4 コスモエネルギーHDが2023年12月25日に更新したコーポレートガバナンス報告書に記載された同年12月15日現在の株主の状況より記載しております。

注5 単位は百万円。ただし、特記しているものを除きます。

4. 日程

- | | |
|------------------------|------------|
| (1) 岩谷産業の取締役会決議日 | 2024年4月23日 |
| (2) コスモエネルギーHDの取締役会決議日 | 2024年4月23日 |
| (3) 資本業務提携契約締結日 | 2024年4月23日 |
| (4) 資本業務提携開始日 | 2024年4月23日 |

5. 今後の見通し

本資本業務提携が岩谷産業及びコスモエネルギーHDの2025年3月期の連結業績予想に与える影響は精査中ですが、今後の両社における提携関係の発展、強化により中長期的には両社の業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

【各社情報（ご参考）】

岩谷産業株式会社について

岩谷産業は「世の中に必要な人間となれ、世の中に必要なものこそ栄える」という企業理念のもと、地球温暖化をはじめとする環境問題やエネルギー問題などの社会課題の解決により、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、人々の暮らしや産業にエネルギー、産業ガス、マテリアルなど幅広い商品やサービスをお届けしています。

創業100周年を迎える2030年の姿として、「住みよい地球」の実現に貢献し続ける企業グループを目指す中、中期経営計画PLAN27では、テーマを『水素エネルギー社会の実現にむけて』とし、水素の国内No.1サプライヤーとしてCO2フリー水素サプライチェーンの構築など、脱炭素関連の需要を捉えた事業の拡大に取り組んでいます。

コスモエネルギーホールディングス株式会社について

コスモエネルギーグループは、日々の生活に欠かせないエネルギーを安全・安定的に供給し続ける社会的使命を担う企業として、石油開発事業や石油事業、石油化学事業に加え、再生可能エネルギー事業を展開しております。

さらに新しい成長の原動力を生み出し、持続的な成長を実現するために、2023年度を初年度とする第7次連結中期経営計画“Oil & New～Next Stage～”と、長期的な環境変化を見据えたVision 2030を策定しました。Vision 2030においては、「未来を変えるエネルギー、社会を支えるエネルギー、新たな価値を創造する。」を掲げ、発電から需給調整、売電までのサプライチェーンによる高付加価値化を目指したグリーン電力サプライチェーン強化や、次世代航空機燃料である「SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）」の供給、水素および他エネルギーの取組など次世代エネルギー拡大を目指しております。

以上